

浄土宗大本山 増上寺

住所 : 〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-35
電話 : 03-3432-1431(代)

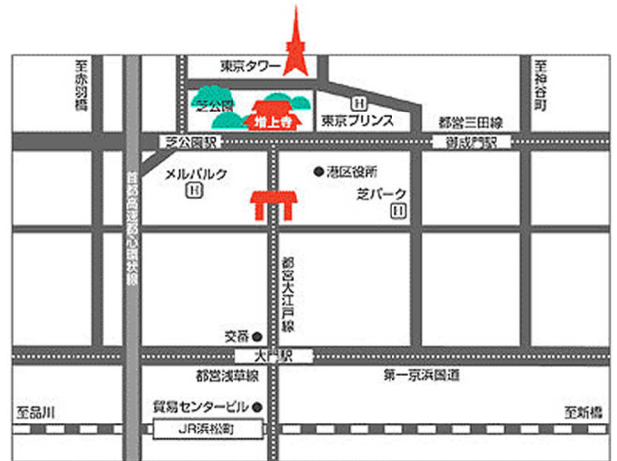
【 アクセス 】

【電車】

- ・JR線・東京モノレール「浜松町駅」より徒歩10分
- ・都営地下鉄三田線「御成門駅」より徒歩3分、「芝公園駅」より徒歩3分
- ・都営地下鉄浅草線、大江戸線「大門駅」より徒歩5分
- ・都営地下鉄大江戸線「赤羽橋駅」より徒歩7分
- ・東京メトロ日比谷線「神谷町駅」より徒歩10分

【お車】

- ・「東京駅」より約10分
- ・羽田空港から→首都高速道路「芝公園」出口(約15分)
- ・東京シティエターミナル(箱崎)より約15分



【 縁起 】

浄土宗七大本山の筆頭。明德四年(一三九三) 浄土宗伝法の根本道場として、西誉聖聰上人により江戸貝塚(千代田区紀尾井町)に創建され、天皇の勅願所に三度任ぜられた歴史を持ちます。

江戸時代初めには源誉存応上人が徳川家康公の帰依を受け、徳川將軍家の菩提寺となり、江戸城の拡張とともに港区芝に移転、二十万余坪の境内に大伽藍が造営されました。家康公より三大蔵経が寄進され、常時三千名の学僧が修学し、家康公をはじめ、以後六人の將軍靈廟が造営され、寺格百万石とうたわれました。

しかし昭和二十年の戦災により国宝であった將軍靈廟や大伽藍は焼失し、焼失をのがれた將軍宝塔・靈廟中門・三門・経蔵・黒門などを含む境内は、將軍墓所改葬や大殿(本堂)再建とともに近代的に整備され、現在も浄土宗大本山として宗教、文化活動の拠点として親しまれています。

【 境内図 】

